

# 「女性のためのSNS相談」の実施【大阪府】

|       |          |
|-------|----------|
| 個別事業費 | 5,808 千円 |
| 交付金額  | 2,904 千円 |

## 地域の実情と課題

・新型コロナウイルス感染拡大により、離職問題、健康不安、DV、性暴力被害、貧困などの女性への影響が顕在化。

・「新型コロナウイルス禍が女性に及ぼす影響について」の緊急アンケートで「コロナ禍の中、女性に対する支援として必要な施策」を調査した結果、「適切な相談先に関する情報提供」との回答が57.9%であり、また42.9%が「メールやSNS等を活用した相談」と回答。

## 事業の特徴

コロナ禍で増大した離職問題、健康不安、生活不安、DV、性暴力被害など、困難な状況におかれている女性からの相談に対応するため、SNSを活用した相談を実施。

## 事業の効果

- ・SNSを活用することにより、若年層などへのアプローチが可能となり、これまで相談につながっていなかった層からの相談が増えた。
- ・SNS相談をきっかけとして、必要な情報提供、必要な相談への誘導(例：面接相談、法律相談のほか、性暴力やDV等の専門機関における相談等)が可能となった。
- ・DVや性暴力被害等の未然防止、深刻化を防ぎ早期発見や適切な支援へつなぐことが可能となった。
- ・DV等で外出が困難な方にとって有効なツールとして機能した。

【効果検証】  
利用満足度 89.1%

## 目的・目標

- ・目的  
コロナ禍で増大した離職問題、健康不安、生活不安、DV、性暴力被害など、困難な状況におかれている女性からの相談に対応
- ・目標：達成状況  
利用満足度(60%以上)：達成

## 連携団体

・OSAKALごとフィールド女性活躍推進支援ネットワーク会議  
(構成機関)  
OSAKALごとフィールド、大阪福祉人材支援センター、大阪府保育士・保育所支援センター、大阪府母子家庭等就業・自立支援センター、大阪府よろず支援拠点、大阪弁護士会、大阪労働局、雇用労働相談センター、ドーンセンター、大阪府労働相談センター

## 今後の課題

・広報での周知等により、若年層に事業が認知されてきているが、まだ相談につながっていない方に周知するため、今後、さらに積極的な広報を行う必要がある。

## 女性のためのSNS相談の実施

コロナ禍で顕在化した離職問題、健康不安、生活不安、DV、性暴力被害など、困難な状況におかれている女性からの相談に対応するため、SNSを活用した相談を実施した。

女性相談員が、さまざまな悩みを抱える女性に寄り添いながら、支援に関する相談の情報提供を行うなど、一人ひとりの状況に応じたサポートを行った。

SNS相談は、任意の場所から、匿名で声や顔を出すことなく、オンライン上で文字により相談することができることから、安心して、自分のペースで相談できる一つの手段として利用された。

### 実施概要

相談日：  
第1～第4火曜日 12時から18時  
第1・第3土曜日 10時から15時  
(祝日(土除く)・年末年始を除く。)

利用方法：  
チャット相談専用システムを利用

### 主な相談内容

- ・ パートナー関係の悩み
- ・ 人間関係の悩み
- ・ 性・暴力被害と後遺症

大阪府

## 女性のための SNS相談

家族のこと どこに相談したらいいかわからない…  
電話でうまく相談できるか不安…

仕事のこと

子どものこと 悩みや不安な気持ちを一人で抱えませんか。  
あなたの悩みや問題をお聴きします。

性のこと

どこからだのこと

パートナーのこと

人間関係のこと

わたしの これからのこと

無料相談日  
第1～第4 火曜日 12:00～18:00  
第1・第3 土曜日 10:00～15:00  
※年末年始を除く0日の祝日は連絡

チャット相談(チャット相談専用システムを利用)  
※個別や非公開の情報はできません。安心してご利用ください。  
※情報は匿名です。ただし、インターネット接続から発信は匿名ではありません。  
※専用アプリをダウンロードする必要はありません。  
※相談が滞りしと連絡は、すぐに回答できないことがあります。

相談はこちら

問合せ先 庁センター(大阪府立男女共同参画推進センター)サポートカウンセリングルーム  
TEL 06-6910-8588 URL <https://www.dawmcenter.jp/jp/gyo/support.php>

主催：大阪府 事業協賛：一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団